

2025年7月25日

各都道府県知事
各保健所設置市長 殿
各特別区長

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信

医療事故情報収集等事業 第81回報告書の訂正について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

2025年6月に送付いたしました医療事故情報収集等事業 第81回報告書の分析テーマ「胃瘻・腸瘻の造設・カテーテル交換や管理に関連した事例」において、修正が必要な内容がございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、別添の正誤表の通り訂正させていただきます。

なお、ホームページに公表しておりますPDFはすでに差し替え済です。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第 81 報告書

正誤表

ページ	誤	正
27	添付文書には、短期的使用胃瘻栄養チューブの使用期間は 30 日以内、長期的使用胃瘻用ボタンの交換の目安は 4 ヶ月と記載されている。	報告された事例で使用していた胃瘻カテーテルの添付文書には、短期的使用胃瘻栄養チューブの使用期間は 30 日以内、長期的使用胃瘻用ボタンの交換の目安は 4 ヶ月と記載されている。
35	接続チューブは <u>ディスポーザブル製品ではなく、洗浄・消毒をして継続して使用する再使用可能製品</u> である。	接続チューブには、 <u>単回使用の製品と洗浄・消毒をして繰り返し使用する製品</u> がある。
37	(専門分析班の議論) ・接続チューブについて知らなければ、他のディスポーザブル製品と混同して捨ててしまう可能性がある。日勤看護師は新人であり、院内または病棟内で教育できていたか振り返る必要がある。	(専門分析班の議論) ・繰り返し使用する接続チューブであることを知らなければ、他のディスポーザブル製品と混同して捨ててしまう可能性がある。日勤看護師は新人であり、院内または病棟内で教育できていたか振り返る必要がある。
39	(専門分析班の議論) ・接続チューブはディスポーザブル製品ではないため廃棄しないことを周知することは重要である。	(専門分析班の議論) ・接続チューブが洗浄・消毒して繰り返し使用する製品であれば、廃棄しないことを周知することが重要である。
44	【ボタン型胃瘻カテーテル用の接続チューブの保管管理】 ・ボタン型の胃瘻カテーテルの接続チューブは、洗浄・消毒して繰り返し使用する。接続チューブの廃棄・紛失や、患者の退院時の渡し忘れがないよう、接続チューブの取り扱いについて院内または病棟内で教育する。	【ボタン型胃瘻カテーテル用の接続チューブの保管管理】 ・ボタン型の胃瘻カテーテルの接続チューブには、洗浄・消毒して繰り返し使用する製品がある。接続チューブの廃棄・紛失や、患者の退院時の渡し忘れがないよう、接続チューブの取り扱いについて院内または病棟内で教育する。

○第 81 回報告書 PDF

https://www.med-safe.jp/pdf/report_81.pdf

○分析テーマ：【1】胃瘻・腸瘻の造設・カテーテル交換や管理に関連した事例②

https://www.med-safe.jp/pdf/report_81_T001.pdf

※ホームページの PDF は差し替え済です。